

## 「瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援に関する協定」締結式

日時：平成24年6月1日(金)13:40～

場所：別府市亀の井ホテル 2F 梅の間

### 【 締結式 出席首長 】

高石市長	阪口 伸六
岬町長	田代 堯
玉野市長	黒田 晋
竹原市長	小坂 政司
大竹市長	入山 欣郎
江田島市長	田中 達美
下関市長	中尾 友昭
宇部市長	久保田 后子
防府市長	松浦 正人
光市長	市川 熙
山陽小野田市長	白井 博文
八幡浜市長	大城 一郎
姫島村長	藤本 昭夫

### ■締結式報告

平成24年6月1日(金)、大分県別府市亀の井ホテルにて、瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援に関する協定締結式を行いました。この協定は、平時は瀬戸内海の海の路を通じた地域振興や魅力発信により地域間の絆を深め、災害時には平時に構築された有機的な海の路のネットワークを活かして、相互に応援を行うことを目的としています。

締結式には平成24年3月29日に締結した28会員に加え、5月22日に締結した6会員を加えて計34会員のうち、13会員である市町村長が参加し、まず始めに協定運営協議会幹事市である入山欣郎 大竹市長より、「多くの会員がこれからの参加を検討することで、さらなる協力体制の構築が期待でき、また本協定を通じて、海ネット会員の絆が更に深まることを期待している」との開会挨拶があり、出席者の紹介、締結状況の報告を行い、来賓の福田功 国土交通省大臣官房技術参事官より「重要な視点として早期の復旧・復興を果たすためには、海上輸送の特性を生かして、事前に災害時の相互補完のネットワークを確立している事が必要だ」という指摘があり、皆様方の取り組みが大いに参考になると考えており、今後なお一層のご努力をされることを期待している」との開会挨拶をいただきました。

また、最後には11市1町1村の13首長による記念撮影を行いました。



写真左より、  
高石市長 阪口伸六、光市長 市川 熙、下関市長 中尾友昭、八幡浜市長 大城一郎、  
岬町長 田代 堯、竹原市長 小坂政司、大竹市長 入山欣郎、宇部市長 久保田后子、  
防府市長 松浦正人、江田島市長 田中達美、山陽小野田市長 白井博文、  
玉野市長 黒田 晋、姫島村長 藤本昭夫